

新潟県の地震概況 令和7年(2025年)3月

令和7年4月14日

新潟地方気象台

【3月の地震活動概況】

この期間、県内の震度観測点で震度1以上を観測した地震は4回(最大は震度3)でした。このうち、新潟県とその周辺(図1)で発生した地震で、県内で震度1以上を観測した地震は3回でした。(「期間内に発生した主な地震」を参照)

【3月に新潟県周辺で発生した地震】

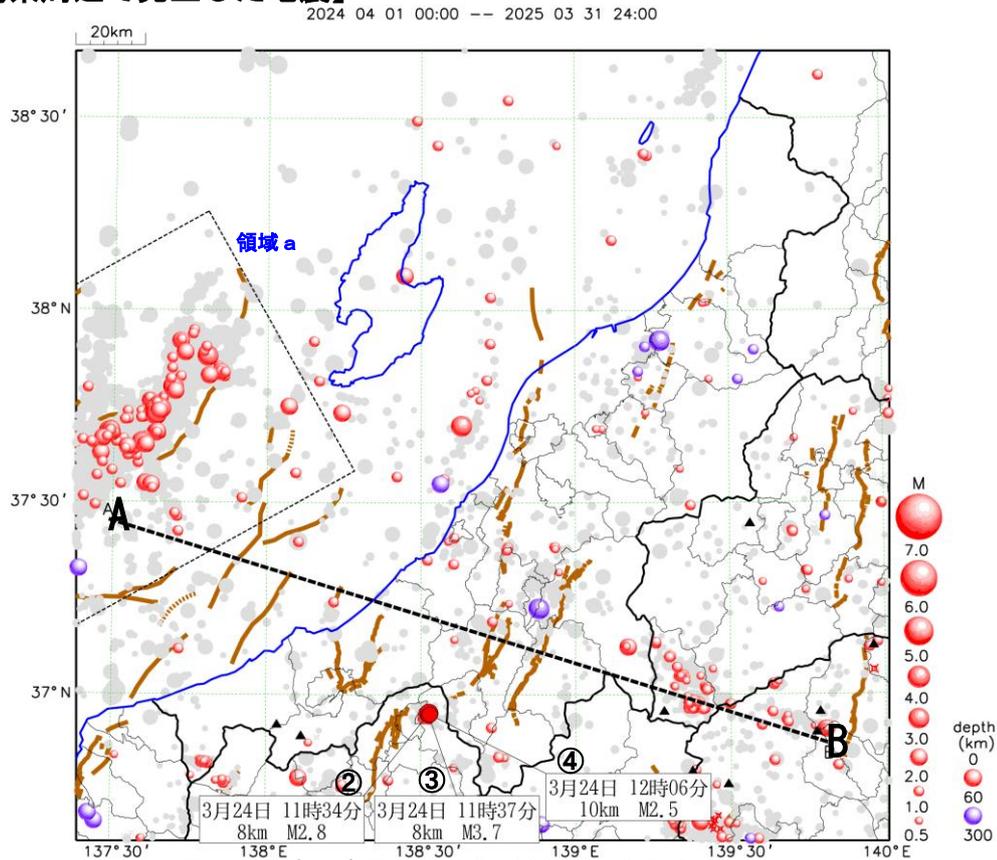


図1 震央分布図(深さ0~300km、M0.5以上)

※過去1年間の地震を表示。令和7年3月に発生した地震を赤又は青、それ以前はグレーで示した。

※図中の茶色線は地震調査研究推進本部で長期評価されている活断層を示す。

※図中の▲は活火山を、✕は深部低周波地震を示す。

※領域 a は令和6年能登半島地震の活動域を示す。

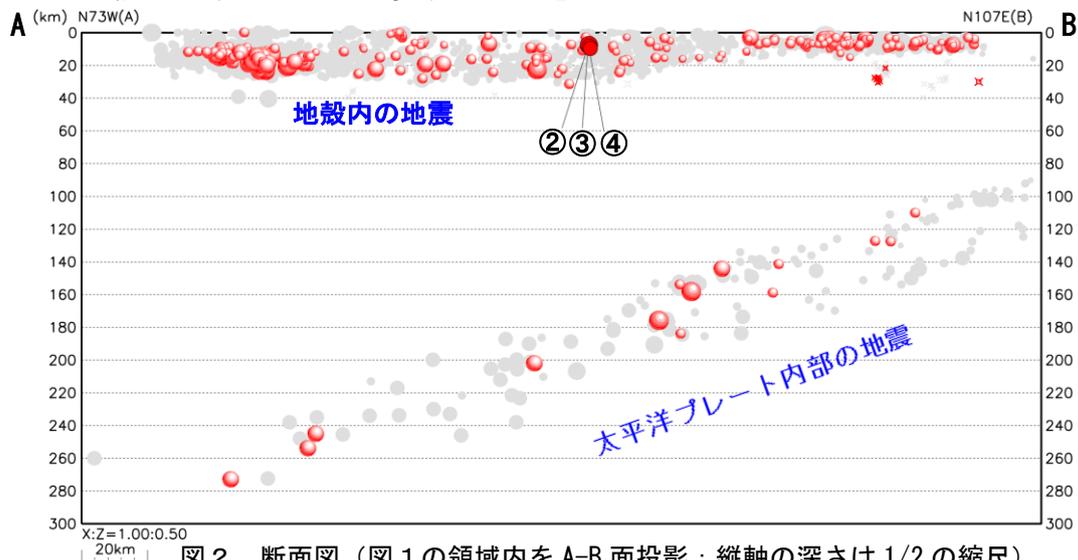


図2 断面図(図1の領域内をA-B面投影: 縦軸の深さは1/2の縮尺)

【期間内に発生した主な地震】

○長野県北部の地震

③24日11時37分 長野県北部 (M3.7、深さ8km) の地震により、新潟県上越市、十日町市及び長野県栄村で震度3を観測したほか、新潟県上越、中越地方を中心に、新潟県、長野県及び群馬県で震度2から1を観測しました。この地震の前 (②11時34分 (M2.8、深さ8km)) と後 (④12時06分 (M2.5、深さ10km)) にも震度1を観測する地震が1回ずつ発生しました。これらの地震は地殻内で発生しました。

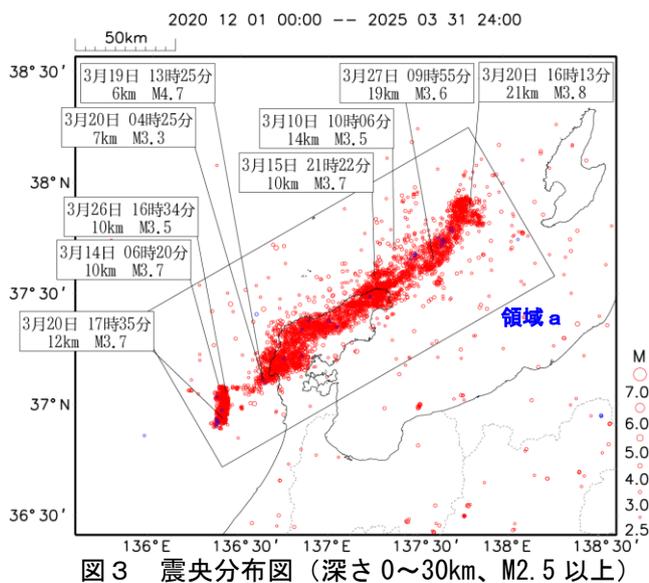
この付近は、2011年3月12日にM6.7 (最大震度6強) の地震が発生する等、東北地方太平洋沖地震以降地震活動が活発化した領域です。

○令和6年能登半島地震

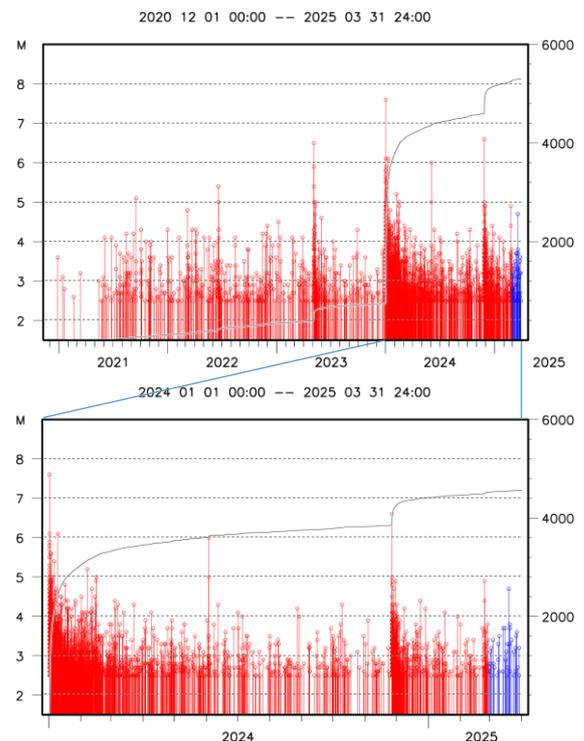
令和6年能登半島地震の地震活動は、2020年12月から4年間以上続いています。2024年1月1日に発生したM7.6の地震から1年以上が経過し、地震の発生数は増減を繰り返しながら、大局的には緩やかに減少してきていますが、11月26日にM6.6の地震が発生するなど、令和6年能登半島地震の活動域及びその周辺では、依然として地震活動は活発な状態です。

3月中の最大規模の地震は、①19日13時25分 (最大震度4) に発生したM4.7の地震です。震度1以上を観測した地震は12回発生^(注1) しており、その内、新潟県で震度を観測した地震は1回 (震度1) でした。

注1) 震度1以上を観測した地震の回数は、後日の調査で変更する場合があります。



- ・ 図3の吹き出しは2025年3月に発生した、最大震度3以上の地震又はM3.5以上の地震
- ・ 図4の左側縦軸はマグニチュード、右側縦軸は地震の積算回数
- ・ 2020年12月~2025年2月に発生した地震を赤色、2025年3月を青色で示した



【新潟県内で震度 1 以上を観測した地震】 期間 2025年 3 月 1 日～2025年 3 月31日

※ *1は令和6年能登半島地震の活動域内で発生した地震

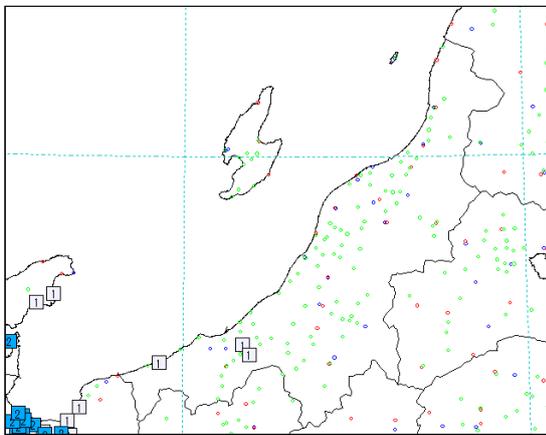
地震の発生日時（年/月/日/時:分）	震央地名	緯度	経度	深さ	規模	全国最大震度
各地の震度 *は地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の観測点						
① 2025年03月19日13時25分	能登半島沖	37° 06.9' N	136° 38.4' E	6km	M4.7	4 *1
震度 1：糸魚川市一の宮, 上越市牧区柳島*, 上越市三和区井ノ口*						
② 2025年03月24日11時34分	長野県北部	36° 56.8' N	138° 31.5' E	8km	M2.8	1
震度 1：上越市安塚区安塚*						
③ 2025年03月24日11時37分	長野県北部	36° 57.1' N	138° 31.5' E	8km	M3.7	3
震度 3：上越市安塚区安塚*, 上越市蒲川原区釜淵*, 十日町市上山*						
震度 2：上越市牧区柳島*, 上越市柿崎区柿崎*, 上越市吉川区原之町*, 上越市三和区井ノ口*, 上越市大島区岡*, 十日町市松代*, 十日町市松之山*, 津南町下船渡*						
震度 1：上越市大手町, 上越市木田*, 上越市大潟区土底浜*, 上越市頸城区百間町*, 上越市中郷区藤沢*, 上越市清里区荒牧*, 上越市板倉区針*, 妙高市田町*, 妙高市関山*, 長岡市上岩井*, 長岡市小国町法坂*, 長岡市山古志竹沢*, 長岡市東川口*, 長岡市与板町与板*, 柏崎市高柳町岡野町*, 柏崎市日石町*, 小千谷市城内, 小千谷市旭町*, 十日町市千歳町*, 十日町市水口沢*, 出雲崎町米田, 出雲崎町川西*, 魚沼市須原*, 南魚沼市塩沢小学校*, 南魚沼市塩沢庁舎*, 阿賀町白崎*, 佐渡市河原田本町*						
④ 2025年03月24日12時06分	長野県北部	36° 56.9' N	138° 31.7' E	10km	M2.5	1
震度 1：上越市安塚区安塚*, 上越市蒲川原区釜淵						

【震度分布図】

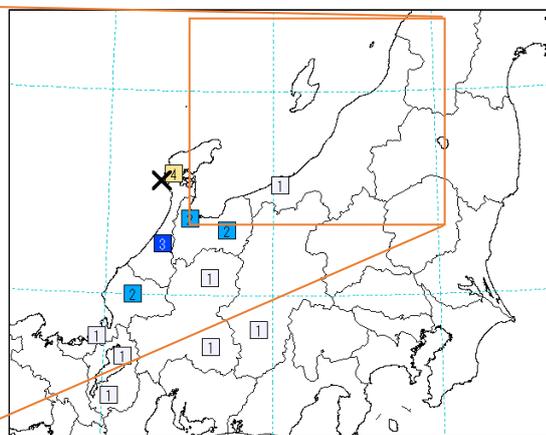
図中 ○ は震度観測点を示す

① 19日13時25分 能登半島沖

観測点別震度分布図



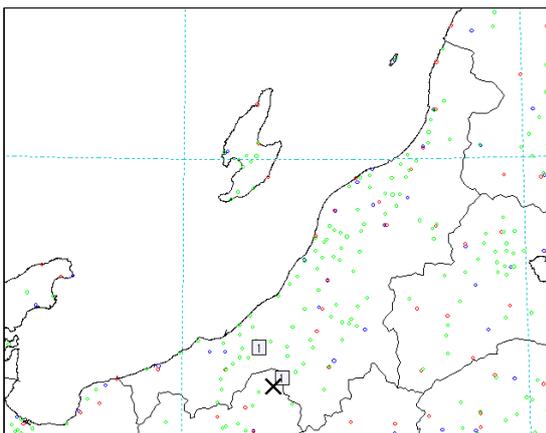
地域別震度分布図



凡例
 4 震度4
 3 震度3
 2 震度2
 1 震度1
 ×は震央

② 24日11時34分 長野県北部

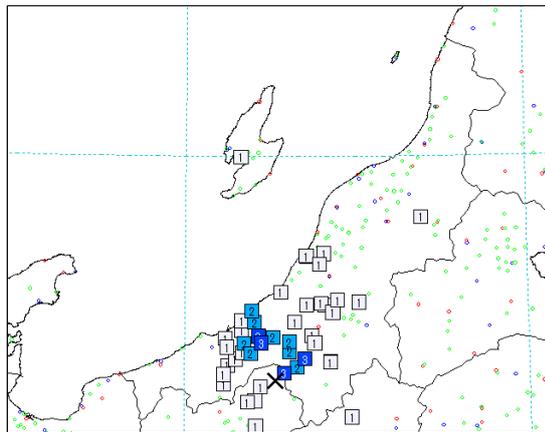
観測点別震度分布図



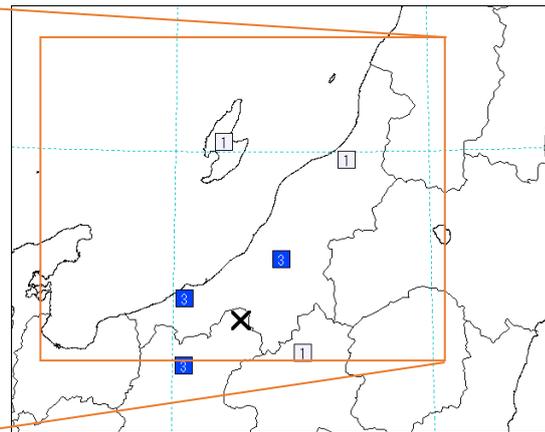
凡例
 4 震度4
 3 震度3
 2 震度2
 1 震度1
 ×は震央

図中 ○ は震度観測点を示す

③ 24日11時37分 長野県北部
観測点別震度分布図

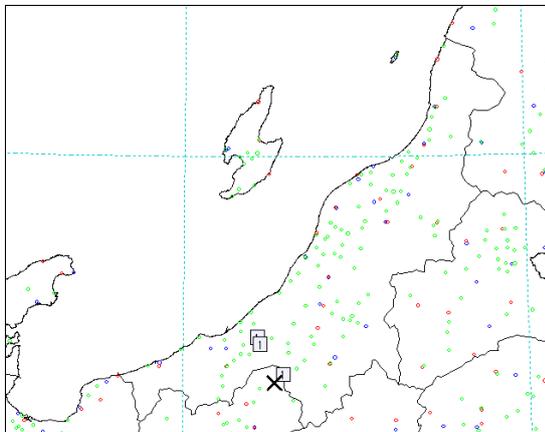


地域別震度分布図



凡例
 4 震度4
 3 震度3
 2 震度2
 1 震度1
 × は震央

④ 24日12時06分 長野県北部
観測点別震度分布図



凡例
 4 震度4
 3 震度3
 2 震度2
 1 震度1
 × は震央

【新潟県内で最大震度1以上を観測した月別・震度別地震回数表】

年	2024年										2025年			合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
震度1	1	2	6	6	2	0	3	6	4	1	1	3	35	
震度2	2	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	6	
震度3	0	0	0	1	0	0	0	1	0	1	0	1	4	
震度4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
震度5弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
震度5強	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
震度6弱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	3	2	8	7	3	0	3	7	4	3	2	4	46	

【過去の地震・津波災害から学ぶ】

○ 2024年は新潟地震から60年、新潟焼山火山災害から50年、平成16年(2004年)新潟県中越地震から20年という、災害の発生から節目の年でした。県内に「防災・減災 新潟プロジェクト 2024」が立ち上がりました。 <https://www.hrr.mlit.go.jp/project2024/>

気象台ではこの活動に参加し、取組の一つとしてこれらの特設サイトを開設し、皆様にご利用いたてておりましたが、プロジェクトが総括され気象台の取組も終了しました。

なお、作成しておりましたサイトは、引き続き皆様にご利用頂きたく、別途入口を設けました。

過去の大災害から学び、日頃から地震や津波、火山噴火への備えを心かけると共に、防災教育等にもご活用ください。

https://www.data.jma.go.jp/nigata/menu/2024project/2024project_link.html

【令和6年能登半島地震の各種資料】

○令和6年能登半島地震の関連情報

関連報道発表等の地震関連情報の他に、被災地向けの気象支援資料なども掲載されています。

https://www.jma.go.jp/jma/menu/20240101_noto_jishin.html

令和6年1月 地震・火山月報(防災編)に特集ページとして掲載されています。

<https://www.data.jma.go.jp/egev/data/gaikyo/monthly/202401/202401index.html>

令和6年能登半島地震の地震活動と防災事項ポータルサイト

<https://www.data.jma.go.jp/kanazawa/shosai/notojishinportal.html>

注) 利用にあたって

- ・資料は速報であり後日の調査により変更されることがあります。
- ・新潟県内で震度1以上を観測した地震の一覧表の震度は、県内のみを記述しています。また、最大震度は、県内または県外での値を記述しています。
- ・気象庁では地震の震源、マグニチュード等を算出するにあたり、国立大学法人などの関係機関から地震観測データの提供を受け(注1)、文部科学省と協力して処理を行っています。また、震度の情報は、地方公共団体及び国立研究開発法人防災科学技術研究所から提供された観測データを含めて発表しています。

(注1) 本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点(河原、熊野座)、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点(よしが浦温泉、飯田小学校)、EarthScope Consortiumの観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを用いて作成しています。

- ・この地震概況は新潟地方気象台ホームページの地震解説資料・地震概況のページに掲載しています。
https://www.data.jma.go.jp/niigata/jishin/jishin_kaisetu_index.html
- ・資料についての問い合わせ先：新潟地方気象台電話：025-281-5872

【地震・津波一口メモ】

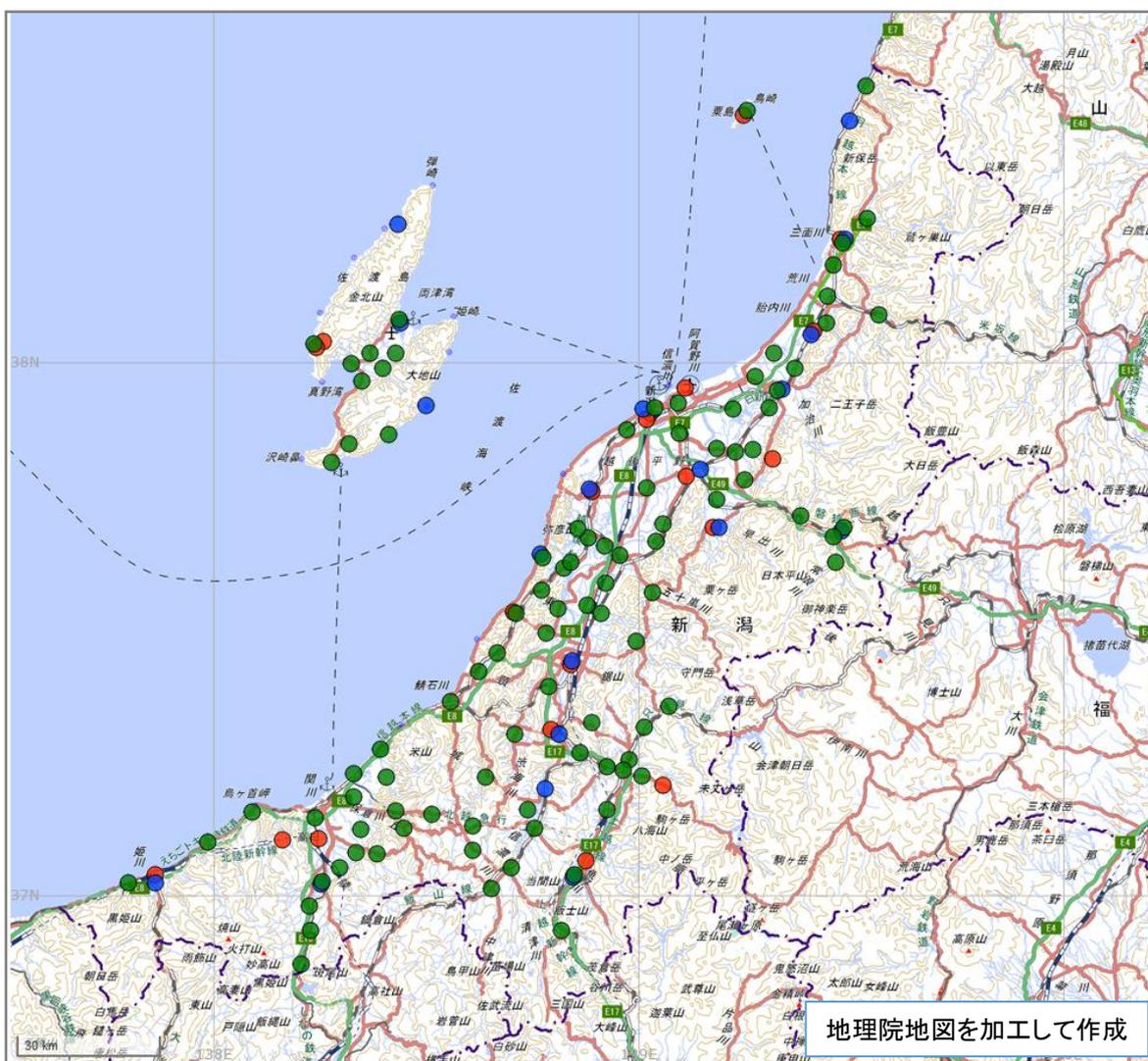
新潟県内の震度観測点

新潟県内には震度観測点が136地点あります。気象庁が19地点、防災科研（国立研究開発法人防災科学技術研究所）が19地点、新潟県が98地点設置しています。

地震発生時には気象庁に集められた観測データを、地震情報としてまとめて発表し、市町村の初動対応や、迅速な広域応援対応の判断に利用されています。また、報道機関等を通じて一般の方へ、地震情報として提供されています。

震度計は、基本的に市町村毎に設置されており、県内では30市町村全てに設置され、市町村によっては複数設置されている所もあります。これは、震度計が平成の市町村合併前の市町村に設置されたことや、気象庁、防災科研の震度計が市町村内の別の場所に設置されているためです。

地震の揺れを感じた時に、発表される震度と感じ方が違う場合があれば、同じ市町村でも震度計設置場所からの距離や、地盤の違いによるものです。



●気象庁 ●新潟県 ●国立研究開発法人防災科学技術研究所

揺れを感じた時や、地震情報を知りたい時などは次のページをご利用下さい。

○地震情報（気象庁ホーム > 防災情報 > ○地震・津波）

https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=earthquake_map

○震央分布（気象庁ホーム > 防災情報 > ○地震・津波）

<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=hypo>

○震度データベース検索（気象庁ホーム > 各種データ・資料 ○地震・津波・火山）

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/>